軽自	動車	税(和	重別售	削)廃	車申	告書	兼標識近	玄納書	申告の理由		種別]					第三十		
(原動機付自転車・小型特殊自動車)									廃車			原動機付自転車			小型特殊自動車								-
令和 年 月 日 大仙市長 殿							□ 廃棄 □ 譲被 □ 転出 □ 盗難・紛失 □ その他 ()	第一種 一般原付 □ 農耕作業用 □ 総排気量0.05L又は定格出力0.6kW以下) □ その他 「 第一種 一般原付 ()	標 識 番 号 廃車年月日		年	月	B	四号様式			
つぎのとおり申告及び標識の返納をします。										□ (総排気量0.125L又は定格出力1.0kW以下) □ ミニカー								13 (114	'	/1	Н		
納所	住 所 又は 所在地			-							主たる定置場			1.左記所有者の住所又は所在地と同じ									
税													2.										
有												車	1	名		型式	及び		型	原動機の型		-	-
者														ਰ ।				年	式				
申	名称		四上 117 立人 た ロ ロ 最才でロ									車 台	番	 号		型式認定都		番号	ή	総排気量又は定格出力			
告一	生年月日		明·大·昭·平·令 年 月 日 電話番号																				
	住 所	₹									長き			cm		幅 最 cm		高速度		最高出力			
使	又は 所在地	Ī																kn	n/h			kW	
義務者	(フリカ・ナ)									標識返納の有無			標識返納			対がない場合、その理由						
	氏 名											1. 有 2. 無		イ.盗難				ハ.破損	<u></u>	.その他()	
	生年月日	日 明・	大・昭・平	ℤ•令	年	月	日電話番	号			盗	届出年月	日	令和	年	月 日	i	波害年月日	令和	年	月	日	
届	住 所 又は 所在地						'				難 届	届出警察	署			数音	察署				交番・駐	生所	
出出者	(フリカナ										出	受 理 番											
	氏 名										14												ĺ
	又は 名 称																						
	電話番号	号																					
																							1

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告書の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。なお、「種別」の欄については、該当箇所 の□(チェック欄)のいずれか1つのみにレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。 また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は○○様方 のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入すること。
- 10 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 11 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た 年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。